

正しい知識を持つことが一番大切

僕はこの映像を見て、やはり正しい知識を持つということが一番大切だと思いました。映像で、ハンセン病患者への対応の仕方、差別がとてもひどかったと分かりました。隔離政策は、ハンセン病が治る病気と分かった後も続けられたり、ハンセン病患者の宿泊を認めなかったりなどというのは、「ハンセン病の感染力は非常に弱く感染する確立はほとんど無い」ということをちゃんと理解していれば、どれも必要ないものであると分かると思います。

また、差別により、ハンセン病が治っても、外に出るのが不安だと思うのは当然だと思います。しかし、その中でも社会復帰された方々は本当にすごい勇氣だと思いました。

(2年 男子)